

議員と話す会報告書

開催日時	令和7年5月21日（水） 午後7時～午後8時20分	
開催場所	松阪市産業振興センター	
班名	4班	
出席議員	代表者松岡 恒雄 ①西口 真理 ②市野 幸男 ③中村 誠 ④橘 大介 ⑤奥出 かよ子 ⑥_____	
	司会進行者	西口 真理
	報告者	中村 誠
	記録者	橘 大介 市野 幸男
参加人数	7名	
意見・要望等 主な質疑応答	別紙のとおり。	
代表者の所感	別紙のとおり。	

松阪市議会議長 中島 清晴 様

令和 7 年 5 月 2 1 日

議会報告会実施要綱第8条の規定により提出します。

_____ 4班

代表者 松岡 恒雄 _____

意見交換

【テーマ 参加者よりご意見を頂く】

【開催形式】

(ワークショップ形式)

【テーマ】A班

・部活動の地域連携・地域移行

【課題・問題点】

- ・ガイドラインが課題である
- ・市の対応は消極的で進行は遅い。
- ・民間移行により学校の施設や道具が使えなくなる
- ・費用がかかる上に保険などの整備も不透明
- ・本来使えるはずの学校のクラブや施設が使えなくなるのか？
- ・地域のサッカーチームなどのクラブ等に入ると費用がかさむ
- ・教員の負担軽減が目的ならば、学校施設を地域でも使えるようにすべき
- ・ボランティアに責任を負わせるのは限界がある

【現状の回答】

- ・松阪市のスポーツに関するガイドラインが示された
- ・部活動の指導を監督やコーチ、地域に任せる方向性であるが今後さらなる議論が必要である
- ・外部委託等推進しているが、現状では人材確保が難しく、慎重に進める必要がある

【テーマ】A班

・高齢者問題

【課題・問題点】

- ・高齢者人口は全体の 1/3 を占める。もっと高齢者にスポットをあてるべきである
- ・独居老人、空き家問題、ごみ問題など真剣に取り組んでいるのか疑問
- ・市営住宅を空き家対策としての活用が必要では

【現状の回答】

- ・松阪市には「福祉まるごと」がある
- ・市長はワンストップ化を進め迅速な対応に努めている

【その他ご意見】A班

(駅前再開発)

- ・ 駅に人を呼び込むには
- ・ 駅前の三交跡地を活用してはどうか
- ・ テナント料を下げてベルタウンに人を呼び込む工夫を
(松寿園の廃止)
- ・ 素晴らしい施設であった、予算や人員削減の理由で廃止に疑問
- ・ 高齢者が増える中で、なぜ施設を減らすのか
- ・ 松寿園は交通の便が悪いとの理由で見直し対象なのか
(防災・五主避難タワー)
- ・ 鍵がかかかっていて入れない
- ・ 震度5以上で自動解除される仕組みの、周知の徹底
- ・ 津波避難に60分かかる地域がある
- ・ ゴムボートの配備がない(松ヶ島町)
- ・ 高齢者の避難手段が確保されていない
- ・ 市長の語る会には人が集まるが、議会報告会は減少傾向である

【要望等】A班

- ・ 津市には350円で入れる風呂がある。高齢者の憩いの場を
- ・ 高齢者施設や津波対策、川の治水は部分的でなく全体を見て考慮が必要
- ・ 投票率の低下、市民の無関心が問題
- ・ 松阪城の復元
- ・ 市民病院の屋上開放を提案したい

【テーマ】B班

- ・ 道路整備の拡充
- ・ 交通安全関連

【課題・問題点】

- ・ 通学路がグリーンベルトになっていないところがあり、要望するも相手にされない
- ・ 白線、黄色線の剥げているところがまだまだ多い
- ・ 停止線が消えている個所も多く整備が不十分
- ・ 過去に本市が横断歩道停止率ワースト3位とのことだが整備もされていない現状がある
- ・ 道路わきの雑草が多く、自転車等走行に支障がある

・U字溝蓋の修繕に対し300枚の現物支給があったが、交通量が多く地域住民だけでは対処が困難、未整備の個所がまだある

・飯高・旧高見峠道路の整備はされないのか

【現状の回答】

・それぞれの地域（自治会）予算が設定されており、優先順位をその年度ごとに検討している。

・毎年要望書は出し続けていただきたい

・グリーンベルト帯や側溝蓋等については、確認していく

【テーマ】B班

市民社会・市民をつなぐ活動（フードバンク愛知）

【課題・ご意見等】B班

・市役所の対応に不満が多い、管轄外と言われる、忙しいのか

・市の職員が少なすぎるように感じる（アメリカの三分の一程度である）

・愛知県には32のフードバンクの活動団体がある

・家庭菜園を行い、食品が潤沢に回るようにすればよい

・NPO団体は縛りが緩く責任も緩くなんでもしやすい

（例として、人手が集まらなかったら活動休止とかもある）

・参加者に議員等がいると政党などのからみで集まる人種が偏ることもある

・基本活動はボランティアがほとんどであり配布仕分けに対して公平感がある

【その他ご意見】B班

・20周年事業、ディズニーパレードにかける予算が高すぎではないか

・議会の在り方として、議員の質問に対する、回答及び答弁作成の負担があるのでは

代表者所感

○「議員と話す会」の3日目は7名の方にご参加いただき、2班でのワークショップ形式で様々なご意見やお声を頂戴し、比較的スムーズな運営ができた。市役所に比較的近い会場で参加者増を期待したが曜日や会場の設定は改めて難しいと感じた。

○頂いた課題を執行部、担当課にも確認するとともに、広報広聴委員会でまとめ、各担当委員会に分担し、各委員会でも政策に繋げられる議論をして頂けたらと思う。

○今回からスタートした「議員と話す会」。市政の課題や皆さんの思いをたくさんお聴きすることができた。地域のお声を直接聴かせて頂く事の重要性を強く感じた。

議員と話す会の様子

